

システムイメージを作る

INDEX

システムイメージについて	1
システムイメージを作る	2

システムイメージについて

CLPC シリーズの取扱説明書では、回復ドライブを作ることをご案内しています。

回復ドライブは Windows 10 のシステムを復元することができます。

ただし、インストールしていたアプリケーションなどは再度インストールする必要があります。

システムイメージを作ると、システムイメージを作った時点の環境そのままに復元することができます。

システムイメージを使って復元するには、回復ドライブが必要です

必ず回復ドライブを作るようにしてください。

方法については、CLPC シリーズの取扱説明書をご覧ください。

システムイメージを作る

現在の環境をシステムイメージとして保存します。

この手順では、USB HDD にシステムイメージを保存します。

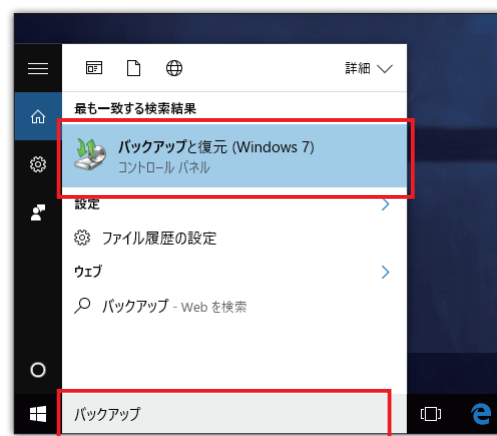
1 CLPCシリーズにUSB HDDをつなぐ

※ USBポートがない場合は、USBハブを使う必要があります。

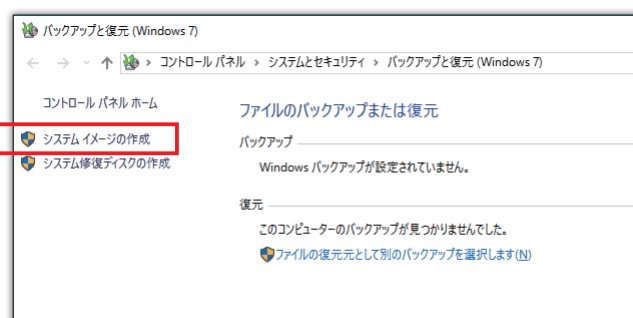
※ USB HDDはNTFSでフォーマットされている必要があります。

2 Windows を起動する

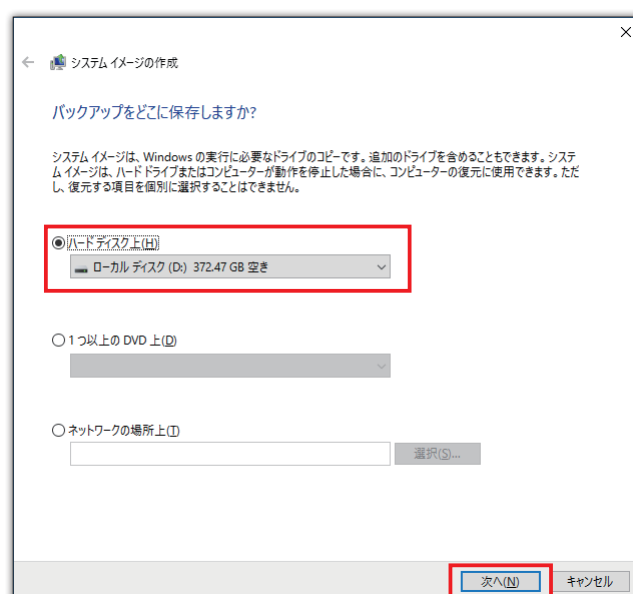
3 画面左下の検索ボックスに「バックアップ」と入力し、 [バックアップと保存(Windows 7)] をクリック



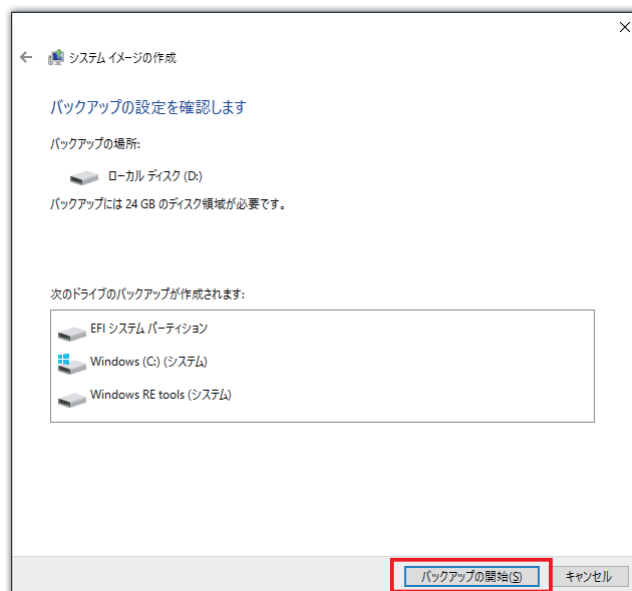
4 [システムイメージの作成] を クリック



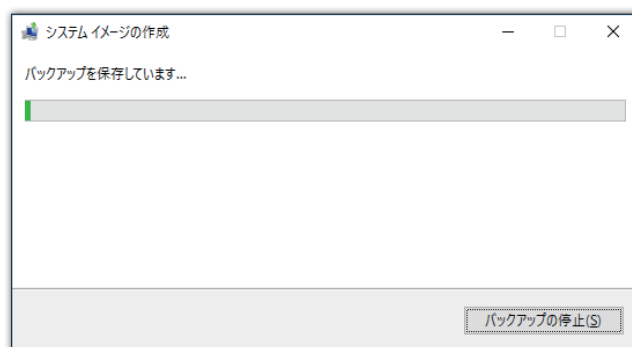
5 [ハードディスク上] を選び、 USB HDDを指定した後、[次へ] をクリック



- 6 バックアップの設定を確認した後、
[バックアップの開始] をクリック



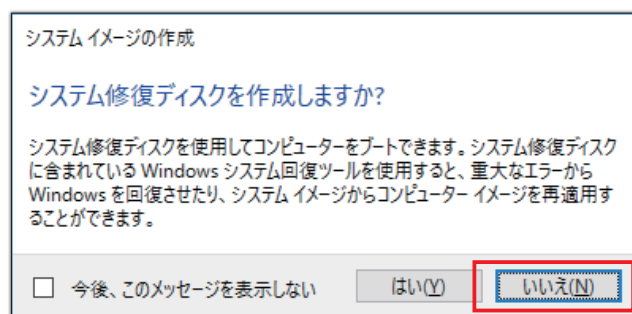
- 7 バックアップの保存にしばらくかかります



- 8 下の画面が表示されたら、[いいえ] をクリック

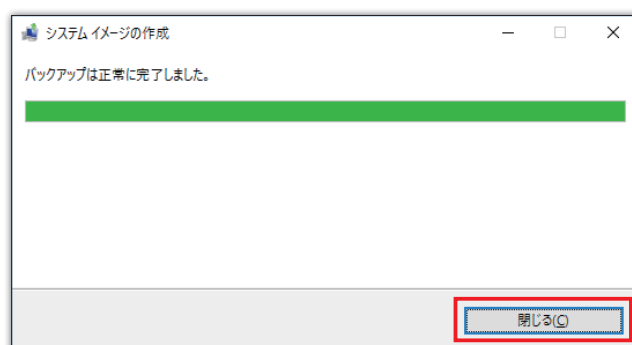
[いいえ] をクリックする理由

取扱説明書でご案内している回復ドライブを使ってブートするため、システム修復ディスクを作る必要はありません。



- 9 下の画面が表示され、作業が完了したら、
[閉じる] をクリック

これで、システムイメージは USB HDD の
「WindowsImageBackup」フォルダー内に保存されました。
システムイメージは大切に保管しておいてください。



システムイメージは上書きされます

同じ USB HDD にシステムイメージを再度保存する場合、上書きされることをご承知おきください。